

住宅用蓄電池システム

■リチウムイオン蓄電池本体

形名	JH-WB151C/ ZPJ226
蓄電池容量※1	4.8kWh※2
設置場所	屋内
動作温度	0℃～+40℃
外形寸法※3 (幅×奥行×高さ)	500×500 ×507mm
質量(設置時)	約110kg
接続可能なハイブリッド パワーコンディショナ	JH-42HM2P JH-55HM3P

■マルチエネルギーモニター(出力制御対応)*A

形名	JH-RWL7Y/ ZPE879
タイプ	7インチタッチパネル式 (ネットワークタイプ)
設置場所	屋内
動作温度	0℃～+40℃
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	175×27 ×137mm※4
質量	0.5kg※4
定格消費電力	5.0W(無線通信時)
他システムとの連動	太陽光発電システム

■ハイブリッドパワーコンディショナ

形名	JH-42HM2P/ZPJ349	JH-55HM3P/ZPJ350
JET認証番号	MD-0003	MD-0005
最大出力※5	連系運転時:4.2kW(蓄電池のみ2.0kW) 自立運転時:1.5kW(力率1.0の場合)	連系運転時:5.5kW(蓄電池のみ2.0kW)※6 自立運転時:1.5kW(力率1.0の場合)
定格出力電圧	連系運転時:AC202V/自立運転時:AC101V	
変換効率	93.0%(太陽光)	
入力回路	2回路(太陽光)	3回路(太陽光)
単独運転検出	受動的方式・新型能動的方式	
出力制御対応*A	○	
動作温度	-20℃～+40℃	-20℃～+40℃※6
設置場所	屋外	
外形寸法(幅×奥行×高さ)	666×201×429mm※4	
質量	約28kg※4	約29kg※4
接続可能なマルチエネルギーモニター	JH-RWL7Y	

■蓄電池モジュール

形名	JH-AB02/ZPJ245
----	----------------

■ケーブル

	パワーコンディショナとマルチエネルギーモニター間用	パワーコンディショナとCTセンサー間用
形名	JH-YM151C/ZPE873	JH-YS201C/ZPE874

■CTセンサー

形名	JH-AS04/ZPE876
----	----------------

■RPRセンサー

形名	JH-AS50A/ZPJ252
----	-----------------

*A 太陽光発電システムとして出力制御を機能させるにはマルチエネルギーモニターと出力制御に対応したパワーコンディショナを組み合わせるうえで、機器設定を行う必要があります。 ※1 蓄電池の容量は蓄電池本体の内部温度23℃での値です。実際に使用できる容量は使用する機器や蓄電池の内部温度によって変動します。また、電力変換損失により少なくなります。 ※2 SIIの補助金登録上は蓄電池容量4.4kWhですが、実際の保証内容は中面の保証値の通りです。 ※3 突起部を含みます。 ※4 取り付け金具を含みます。 ※5 気象条件・立地条件・設置条件などの諸条件により、パワーコンディショナの保護機能が働き、出力を一時的に抑制することがあります。出力を抑制した場合、マルチエネルギーモニターに「電圧」「温度」「温度範囲外」のアイコンが表示されます。 ※6 周囲温度が35℃以上の場合、保護機能によりパワーコンディショナの出力を抑制することがあります。

住宅用蓄電池システム

■リチウムイオン蓄電池本体

形名	JH-WB151C/ ZPJ226
容量	蓄電池容量 4.8kWh
使用条件	設置場所 屋内
	動作温度 0℃～+40℃
外観	寸法※1 (幅×奥行×高さ) 500×500 ×507mm
	重量 約110kg
接続可能なハイブリッド パワーコンディショナ	JH-42FM2P JH-55FM3P

■マルチエネルギーモニター

形名	JH-RWL7W/ ZPJ210
タイプ	7インチタッチパネル式 (ネットワークタイプ)
設置場所	屋内
動作温度	0℃～+40℃
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	175×27 ×137mm※2
質量	0.5kg※2
定格消費電力	5.0W(無線通信時)
他システムとの 連動	太陽光発電システム

■ハイブリッドパワーコンディショナ

形名	JH-42FM2P/ZPJ227	JH-55FM3P/ZPJ228	
JET認証番号	MD-0003	MD-0005	
仕様	最大出力※3	連系運転時:4.2kW(蓄電池のみ2.0kW) 自立運転時:1.5kW(力率1.0の場合)	連系運転時:5.5kW(蓄電池のみ2.0kW)※4 自立運転時:1.5kW(力率1.0の場合)
	定格出力電圧	連系運転時:AC202V/自立運転時:AC101V	
	変換効率	93.0%(太陽光)	
	入力回路	2回路(太陽光)	3回路(太陽光)
	多数台連系対応	○(新能動的方式)	○
使用条件	動作温度	-20℃～+40℃	-20℃～+40℃※4
	設置場所	屋外	
外観	寸法(幅×奥行×高さ)	666×201×429mm※2	
	重量	約28kg※2	約29kg※2
接続可能なマルチエネルギーモニター	JH-RWL7W	JH-RWL7W	

■蓄電池モジュール

形名	JH-AB02/ZPJ245
----	----------------

■ケーブル

	パワーコンディショナとマルチエネルギーモニター間用	パワーコンディショナとCTセンサー間用
形名	JH-YM151C/ZPE873	JH-YS201C/ZPE874

■CTセンサー

形名	JH-AS04/ZPE876
----	----------------

■RPRセンサー

形名	JH-AS50A/ZPJ252
----	-----------------

※1 突起部を含みます。 ※2 取り付け金具を含みます。 ※3 気象条件・立地条件・設置条件などの諸条件により、パワーコンディショナの保護機能が働き、出力を一時的に抑制することがあります。出力を抑制した場合、マルチエネルギーモニターに「電圧」「温度」「温度範囲外」のアイコンが表示されます。 ※4 周囲温度が35℃以上の場合、保護機能によりパワーコンディショナの出力を抑制することがあります。 ※5 出力制御対応パワーコンディショナだけでは出力制御されません。対応するには、後日マルチエネルギーモニターのソフトウェアをアップデートする必要があります。

住宅用蓄電池システム

■リチウムイオン蓄電池本体

形名	JH-WB151C/ ZPJ226
蓄電池容量※1	4.8kWh※2
設置場所	屋内
動作温度	0℃ ~ +40℃
外形寸法※3 (幅×奥行×高さ)	500 × 500 × 507mm
質量(設置時)	約110kg
接続可能なハイブリッド パワーコンディショナ	JH-42HM2P JH-55HM3P

■マルチエネルギーモニター(出力制御対応)※A

形名	JH-RWL7Z
タイプ	7インチタッチパネル式 (ネットワークタイプ)
設置場所	屋内
動作温度	0℃ ~ +40℃
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	175 × 27 × 137mm※4
質量	0.5kg※4
定格消費電力	5.0W(無線通信時)
他システムとの連動	太陽光発電システム

■ハイブリッドパワーコンディショナ

形名	JH-42HM2P/ZPJ349	JH-55HM3P/ZPJ350
JET認証番号	MD-0003	MD-0005
最大出力※5	連系運転時:4.2kW(蓄電池のみ2.0kW) 自立運転時:1.5kW(力率1.0の場合)	連系運転時:5.5kW(蓄電池のみ2.0kW)※6 自立運転時:1.5kW(力率1.0の場合)
定格出力電圧	連系運転時:AC202V/自立運転時:AC101V	
変換効率	93.0%(太陽光)	
入力回路	2回路(太陽光)	3回路(太陽光)
単独運転検出	受動的方式・新型能動的方式	
出力制御対応※A	○	
動作温度	-20℃ ~ +40℃	-20℃ ~ +40℃※6
設置場所	屋外	
外形寸法(幅×奥行×高さ)	666 × 201 × 429mm※4	
質量	約28kg※4	約29kg※4
接続可能なマルチエネルギーモニター	JH-RWL7Y	

■蓄電池モジュール

形名	JH-AB02/ZPJ245
----	----------------

■ケーブル

	パワーコンディショナとマルチエネルギーモニター間用	パワーコンディショナとCTセンサー間用
形名	JH-YM151C/ZPE873	JH-YS201C/ZPE874

■CTセンサー

形名	JH-AS04/ZPE876
----	----------------

■RPRセンサー

形名	JH-AS50A/ZPJ252
----	-----------------

※A 太陽光発電システムとして出力制御を機能させるにはマルチエネルギーモニターと出力制御に対応したパワーコンディショナを組み合わせるうえで、機器設定を行う必要があります。 ※1 蓄電池の容量は蓄電池本体の内部温度23℃での値です。実際に使用できる容量は使用する機器や蓄電池の内部温度によって変動します。また、電力変換損失により少なくなります。 ※2 SIIの補助金登録上は蓄電池容量4.4kWhですが、実際の保証内容は中面の保証値の通りです。 ※3 突起部を含みます。 ※4 取り付け金具を含みます。 ※5 気象条件・立地条件・設置条件などの諸条件により、パワーコンディショナの保護機能が働き、出力を一時的に抑制することがあります。出力を抑制した場合、マルチエネルギーモニターに「電圧」「温度」「温度範囲外」のアイコンが表示されます。 ※6 周囲温度が35℃以上の場合、保護機能によりパワーコンディショナの出力を抑制することがあります。